平成３０年度　第２回　四街道市社会教育委員会議　会議録

日　時：平成３０年１１月３０日（金）１０時００分から１１時４５分
場　所：四街道市役所第二庁舎第２会議室

出席者：
（委員）　江﨑俊夫（委員長）、窪ケイ子（副委員長）、竹澤英樹、吉田英夫、白濱咲苗、猿田重昭、西岡とし子、川東知也、木戸幸子、金子篤正、多田謹次、田汲明、菊地鐐二郎、豊田恵子
（事務局）　髙橋信彦教育長、荻野武夫部長、内海正憲社会教育課長、遠藤智久係長、石渡典子副主査、田島衣織社会教育主事兼係長、齊藤泰子主査補

１．開会（開会の言葉：内海社会教育課長）

２．委員長挨拶　―　委員長挨拶　―

３．教育長挨拶　―　教育長挨拶　―

４．会議の公開等について　江﨑委員長の議事進行により、下記についての承認を得る。
①会議は公開とする。
②会議録の作成については、発言者の明記し、要点筆記とする。
③議事録署名人については、委員長・副委員長を除いて名簿順に２名とする。（田汲委員・菊地委員）
④委員名簿は公表する。
⑤傍聴者を確認し、傍聴人はなし。

５．議題
江﨑委員長　四街道市芸術文化振興助成金について
注意事項:№.１については猿田委員が申請者となっているため発言の不可及び承認を求める際は議決権がない旨、了承を得る。

遠藤係長　―　№.１「四街道市民ミュージカル実行委員」について事務局説明　―

江﨑委員長　事務局から説明がありました件について、ご質問、ご意見をお願いします。

金子委員　　この件について賛同します。オペラやミュージカルは全国的に見てもあまりないので四街道市のセールスとして是非進めて行ってほしい。ただ、赤字等になっていないか、実施団体の負担になっていないかが心配だ。

石渡副主査　　実施報告書では赤字にはなっていない。協賛金等を努力して集めていると聞いている。

吉田委員　　実績もある団体なので審査基準は全てクリアしていると思う。

石渡副主査　　事務局より委員の皆様に指針を示していただきたい案件があるのでお願いしたい。資料№.４「四街道市芸術文化振興助成金交付に係る審査基準」第４条第２項第５号について。「要綱の助成金のほかに公的な機関から補助金や委託費等が支出されている事業」は助成金の対象からは除くものとする。となっている。市民ミュージカルや市民オペラについては民間の助成を受けているが、「公的な機関」という文言をどこまで捉えたら良いか。「公的な機関」は行政法人等、多数あるためご意見を伺いたい。

江﨑委員長　　この案件に関連して審査基準の概念について。「四街道市民ミュージカル実行委員」の申請では公的な機関からの助成はどのくらい受けているのか。

石渡副主査　　現在は受けていない。事業が苦しいという場合、他の助成金を紹介したいと考えているが県等の助成金を受けると市の審査基準に抵触し、逆に市の助成金を受けられなくなるという矛盾が生じるため指針を示していただきたいと考えている。

江﨑委員長　　今後、他の公的機関から助成金をもらうという予定はあるのか。

石渡副主査　　全額ではないが可能性はある。今後そのような状況になった時のための提案。

江﨑委員長　　現在は予定が無いとのことであり、この場で議論するのは難しい。

内海課長　　今回の案件に直接結びつくものではないので今回は提案をさせていただき、次の機会にご意見をいただくという形で構いません。

江﨑委員長　　そのような可能性がある、ということを委員さん方に今後含んでおいていただきたい。

吉田委員　　現時点で、そのような可能性になるケースは具体的にあるのか。

内海課長　　本年「市民オペラ」が大変盛況であった。事業で成功すると更に上を目指すという中で大きな会場で行うとなると費用の捻出はチケット代を上げるか、事業主の負担を増やすしかなくなるため、事務局から助成金について話をさせてもらった。来年度以降、そのような話が出る可能性があるためお伺いしたものです。

金子委員　　良いものを目指すことなので、この条項を見直せば良いのでは。

江﨑委員長　　条文については改正せざるを得ない、というケースが出た場合、今後の検討課題としたい。今回の「四街道市民ミュージカル実行委員」については他の公的な機関からの補助金等を受け取ると市の審査基準条項に抵触する恐れがあるという認識を持ち、事務局からその旨、説明をしていただきたい。

吉田委員　　先程の課長の説明からすると、他の公的機関の支援を受けた方が良い団体が現時点ではあるような気がする。予算の範囲内という前提もあるようなので総合的に考え、前向きに検討した方が良いと解釈している。

内海課長　　次の時に議論をお願いしたい。

江﨑委員長　　審査基準の改正については、またの機会に議論をすることにする。
№１「四街道市民ミュージカル実行委員」について意見、質問が無ければ承認するということで良いか。

―　了承　―

江﨑委員長　　№１「四街道市民ミュージカル実行委員」については承認します。
次に№２「四街道写友会」について事務局からの説明をお願いします。

遠藤係長　　―　№２「四街道写友会」について事務局説明　―

江﨑委員長　　事務局から説明がありました件について、ご質問、ご意見をお願いします。

金子委員　　毎年市民ギャラリーで写真展を行っているが今回４０周年という節目であるため申請された、ということで良いか。

江﨑委員長　　例えば前回３０周年の時は申請があったのか。

石渡副主査　　「写友会」の申請は今回が初めてです。

金子委員　　わかりました。

田汲委員　　周年事業とは通常間隔は何年くらいのものなのか。

石渡副主査　　基準では１０年となっています。

内海課長　　切りの良い数字で３５周年や４５周年もあるが基本的には１０年単位です。

金子委員　　他の制度を利用して３０周年、４０周年の周年事業をしたことはあるか。

石渡副主査　　団体に聞いたところでは特にありません。

金子委員　　わかりました。
助成金額が２１，０００円なので問題は無いと思うが、これまでの助成金申請団体は会場が文化センターなど大きいところであり、主催者の負担が大きいため助成金の申請を行ったと考えられるが今回の申請については会場が市民ギャラリーである。市民ギャラリーで毎年行っている団体はたくさんあり、周年事業に当たる団体も多数あると思う。そのような中でこの団体だけ周年事業で助成を行って良いものか。つまり規模的な面から考えていくといかがなものか。

内海課長　　会場については無料、有料どちらの施設であっても審査基準を満たせば助成の対象となります。今回、記念事業ということでこの団体は写真集を出す予定でおり、そのような中での申請となったので規模的な面で考えるのではなく要綱や審査基準に合致していれば対象となります。

金子委員　　規模に関係がないならば、市民ギャラリーでは周年事業に当たる団体が多数あると思われるが、それらの団体がそれぞれ申請を出しても該当になると考えられるのか。

内海課長　　この助成金事業は市政だよりや市ホームページなどで申請を募集している。助成金額に上限はあるが下限は無いので基準に合致すれば該当する。

金子委員　　毎年市民ギャラリー等で行っている団体も周年事業であれば申請は受理するのか。

内海課長　　そのとおりです。

豊田委員　　年間で助成金の枠はどのくらいあるのか。

内海課長　　単年度予算で１３０万円です。

田汲委員　　今回、今までと比べてかなり金額が低い額の申請が上がったが広報等を行ったからなのか。

石渡副主査　　今年度は市政だよりや市ホームページへの掲載、各公民館、文化センターへのポスター掲示とチラシの配架をしました。

江﨑委員長　　「四街道写友会」について意見、質問が無ければ承認するということでよろしいか。

―　了承　―

江﨑委員長　　№.２「四街道写友会」については承認ということとします。
次に№.３「歌踊会」について事務局からの説明をお願いします。

遠藤係長　　―　№.３「歌踊会」について事務局説明　―

江﨑委員長　　事務局から説明がありました件について、質問、意見をお願いします。
参考までに「歌踊会」は５０回の周年事業だが周年行事は初めてか。

内海課長　　資料№.１－③の２ページにあるように普段は鹿島荘で開催しているイベントであるが今回は周年事業ということで文化センター大ホールにて行う予定。収支予算書にあるとおり助成対象経費のうち印刷製本費を除く２６万円が文化センターの経費として掛かっている。鹿島荘での開催に比べ大幅に予算が必要となったため今回申請したのではないかと理解している。周年事業として行うのは初めてです。

川東委員　　周知方法はどのように行っているのか。

内海課長　　資料№.１－③、２ページ目の「市民参加性」にあるように「一般観覧者に

は、市内公共施設を中心に、ポスター・チラシによる広報を行い、周知を図る。」としている。従って特定の人だけで行うのではなく、一般の方にも周知をして参加を募っている。また出演者から負担金を募っているため、観覧者は無料で観ることができる。

吉田委員　　鹿島荘で毎年行っているのか。また鹿島荘で行っている様子を事務局は見たり、写真や映像などで把握をしているのか。

石渡副主査　　毎年鹿島荘で行っている。映像は見てないが写真では確認しており、一人ずつ発表をしている。鹿島荘では広さの関係で一人ずつになってしまうが文化センターであれば歌の後ろで踊りを踊ったり、太鼓をしたり、と周年事業として普段と違う新しいことができると伺っている。

江﨑委員長　　参加人数が１１０人くらいで大ホールの収容人数が９００人くらい。もう少し一般参加者が多いと良いと思う。

石渡副主査　　１１０人というのは出演者で、入場者見込みは５００人を見込んでいます。

江﨑委員長　　わかりました。

江﨑委員長　　№３「歌踊会」について意見、質問が無ければ承認をするということでよろしいか。

―　了承　―

江﨑委員長　　№３「歌踊会」については承認ということとします。
これで議題は終了致します。これにて議長の職を解かせていただきます。
ありがとうございました。

６．報告事項

内海課長　　それでは次第６の報告事項に移ります。
「（１）委員長報告」江﨑委員長よろしくお願いします。

江﨑委員長　　活動報告：第４０回四街道市青少年健全育成推進大会
平成３０年度第２回印旛郡市社会教育委員連絡協議会
平成３０年度第１回四街道市生涯学習審議会
平成３０年度第２回青少年問題協議会

平成３０年度印旛郡市社会教育振興大会
平成３０年度第２回四街道市生涯学習審議会
第２１回四街道ガス灯ロードレース大会

内海課長　　ありがとうございました。
「（２）四街道市立公民館の使用について」報告

内海課長　　続きまして「（３）その他」について委員の皆様より報告事項はございますか。

木戸委員　　「更女だより」について配布と案内

７．その他

内海課長　　続きまして「次第７．その他」に移ります。何かございますか。

菊地委員　　委員として参加した３件について

① 平成３０年度印旛郡市社会教育振興大会への参加
・地域ならではの社会教育行政について学ぶことができた。

② 平成３０年度千葉県社会教育振興大会への参加
・「人生１００年時代に向けた社会教育の課題」と題した素晴らしい講演で、分科会では他の市町村との討議もあり、同じ問題点を共有する場となった。

③ 第２１回四街道ガス灯ロードレース大会への参加
・ゼッケンが今年から胸だけに変わり、好評だがプログラムとの表記を合わせてもらいたい。
・T シャツは、この時期長袖は助かるので好評。色のバランスやロゴの大きさについて検討をしてもらいたい。
・今後、経済効果を高めるための工夫を。
・子どものスタートラインについて、密集すると転んでしまうので、大怪我をしないように配慮を。

内海課長　　ガス灯ロードレース大会の担当課へお伝えします。
他に何かございますか。

―　無し　―

８．閉会（閉会の言葉：内海課長）

内海課長　　以上をもちまして、平成３０年度第２回四街道市社会教育委員会議を閉会致します。ありがとうございました。